

公益社団法人 日本地下水学会  
2014 年度 第 1 回 理事会議事録

1. 開催日時：2014 年 4 月12 日（土） 13:30～17:30

2. 開催場所：日本工営(株) 本社 3F 会議室  
〒102-0083 東京都千代田区麹町5丁目4番地

3. 理事総数：15 人

4. 出席理事数：14 人 ○：出席、×：欠席

理事	今村 聡	○	理事	今井 久	○
理事	蛭原 雅之	○	理事	川端 淳一	○
理事	高坂 信章	○	理事	嶋田 純	○
理事	斎藤 庸	○	理事	谷口 真人	×
理事	杉田 文	○	理事	中島 誠	○
理事	徳永 朋祥	○	理事	平山 利晶	○
理事	中屋 眞司	○	理事	松山 秀明	○
理事	丸井 敦尚	○			

5. 出席監事

監事	前川統一郎	○	監事	村田 正敏	○	監事	平山 光信	○
----	-------	---	----	-------	---	----	-------	---

6. 議長の氏名：代表理事（会長） 嶋田 純

定刻に、代表理事 嶋田 純 は議長席につき、上記のとおり定足数にたる理事の出席があったので、13時30分本理事会の開会を宣した。また、会長挨拶として、水循環基本法が成立したこと、福島第一原発のトリチウム水が海洋に放出される運びとなったことなど水問題に関するトピックが紹介された。

7. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名：該当する理事はいない。

8. 議事録作成者：理事 丸井敦尚

9. 理事会資料（事前配布資料としてメール送信）

理事会資料-1：公益社団法人日本地下水学会 2014 年度第 1 回理事会 議事次第

理事会資料-2：公益社団法人日本地下水学会 2013 年度第 7 回理事会 議事録（案）

理事会資料-3：公益社団法人日本地下水学会 2013 年度 事業報告書

理事会資料-4：技術者教育 資料

理事会資料-5-1：企画委員会 審議・報告事項

理事会資料-5-2：企画委員会 資料：セミナー「なぜ、水循環基本法なのか」

理事会資料-6：市民コミュニケーション委員会審議・報告事項

理事会資料－7：調査・研究委員会 審議・報告事項  
理事会資料－8：男女共同参画（EPS）委員会 資料  
理事会資料－9：広報・IT委員会 審議・報告事項  
理事会資料－10-1：総務委員会 資料  
理事会資料－10-2：総務委員会 日本地下水学会著作権取扱規定  
理事会資料－10-3：総務委員会 日本地下水学会出版物著作権一覧表  
理事会資料－10-4：総務委員会 著作権規定に関して（その2）  
理事会資料－10-5：総務委員会 会長・副会長の選出方法についての資料  
理事会資料－10-6：総務委員会 参考資料  
理事会資料－10-7：総務委員会 転載許可願(案)  
理事会資料－11：日本学術振興会 融資賞受賞候補者の推薦について  
理事会資料－12：表彰委員会 審議・報告事項  
理事会資料－13-1：会計委員会 資料  
理事会資料－13-2：会計委員会 監査報告書

#### 【審議事項】

**第1号議案**：2013年度第7回理事会議事録（案）が承認された。

#### **第2号議案**：会計委員会

資料13-1にもとづき、2013年度の会計報告がなされ、承認された。

同時に、これ以上繰越金を増やせないこと、「名水を科学する」の印税基金の取り扱いについて今後議論しなければならにことが報告された。

#### **第3号議案**：表彰委員会

資料12に基づき、これまでは若手優秀賞であったものを、若手優秀講演賞とし、新たに若手優秀ポスター賞を新設することが提案され、了承された。尚、この賞の選定・授与は、これまでの若手優秀賞に習い、行事委員会がハンドリングすることも決定した。

#### **第4号議案**：広報・IT委員会

資料9に基づき、一斉配信メールのテストをしたいとの議案が提出され、承認された。これを受け、詳細は会誌に会告として掲載されるとの案内もなされた。

#### **第5号議案**：広報・IT委員会

ホームページを更新したいとの議案が提出された。テンプレートやコンテンツに関わる改良であり、おおむね了承された。今後は関連する委員会を中心にメンバーを構成し（一人ずつ選出）内容を吟味することとなった。

#### **第6号議案**：男女共同参画委員会

若手交流を中心とした委員会活動においてFacebookを利用したいとの申し入れがあり、議論の結果、危険性を十分に理解したうえで上手に活用するように決定した。

## 第7号議案：男女共同参画委員会

若手交流会においてアンケート調査を実施したいとの議案が提出され、認められた。

### 【報告事項等】

#### 1. 監査報告

- ・村田監事より4月11日に会計監査を行い、その結果、本学会の会計は適切に処理されていると報告された。

#### 2. 技術者継続教育委員会

- ・資料-4に基づき、CPDの発行状況が報告された。また、今後はジオスクリーニングネットの参加者名簿を平山理事が確認してポイントを付与すること、ポスター発表などのポイントを再検討することなどが報告された。

#### 3. 行事委員会

- ・資料-14に基づき、2014年度春季学術大会（東京大学、5/24）が案内され、現状で33件の発表申し込み（内23件は口頭発表）があることが報告された。
- ・2014年度秋季学術大会（熊本、11/6-8）が案内された。
- ・地下水・土壌汚染研究集会（和歌山、6/19）が案内された。

#### 4. 企画委員会

- ・資料-5-1に基づき、セミナー「なぜ、水循環基本法なのか」の準備状況が報告された。
- ・2013年度シンポジウム「地盤沈下の状況から見る今後の地下水管理」を学会誌に特集号として掲載する予定と報告された。
- ・企画関連事業（2件）を特集号とすること、企画委員会内部の活動状況が奉公された。

#### 5. 渉外委員会

- ・JPGUに関する報告、関連事項として会長からIAEAが9月に福島第一原発関連のワークショップを開催すること（当学会からは西垣・丸井が参加）が報告された。

#### 6. 編集委員会

- ・雑誌編集に関する進捗状況の報告。
- ・英文の投稿規程ができたことの報告。
- ・4/29が次号学会誌の学会報告の締め切りであるので、関連記事のある理事は遅れないように提出するように案内された。

#### 7. 調査研究委員会

- ・資料-7に基づき、「名著を読む」などの活動報告があった。
- ・受託事業報告があり、今年度のスケジュールがタイトであったと報告された。
- ・2/21に今後のありかたについての集会をしたことが報告された。

8. 市民コミュニケーション委員会

- ・資料-6 に基づき、委員会の活動内容と今年度の湧水めぐり（ととろき溪谷）の計画が報告された。

9. 広報・IT委員会

- ・資料-9 に基づき、委員期あゝの活動状況とHP のアクセス状況が報告された。

10. 男女共同参画(EPS)委員会

- ・資料-8 に基づき、2013 年度の若手大会の報告を Spring に掲載したことが報告された。
- ・秋季大会においては初日の午前中に若手交流会を企画していると報告され、詳細は8月のプログラム決定後に案内される旨報告があつた。

11. 総務委員会

- ・役員選任方法、著作権規定について議論した。
- ・資料-10 に基づき、委員会の活動状況について報告があつた。また、退会届の状況(資料-10-6)について説明があつた。
- ・学術振興会への推薦についての説明がなされた。

12. 今後の予定

2014 年度 第2回理事会

日時：2014 年 5 月 10 日 14 時 00 分

場所：日本工営(株) 本社 3F 会議室

〒102-0083 東京都千代田区麴町5丁目4番地

以上をもって本日の議事が終了したので、議長は17時30分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し代表理事及び監事が次に記名押印する。

2014 年 6 月 28 日

公益社団法人日本地下水学会 理事会

代表理事：嶋田 純



監 事：前川 統一郎



監 事：村田 正敏



監 事：平山 光信

